ESI[tronic] Info

KTS 200/340/5XX News!

Version 2015/3

BOSCH Technik fürs Leben

Content

1 CURRENT TOPICS AND NEW FEATURES

1.1 スタートアップ画面 2

1.2 実測値テキスト検索 3

1.3 Windows XP のサポートについて 4

1.4 Ver. 2015/3 インストール・アップデート後の起動不具合 5-11

1.5 ESI[tronic] 2.0 オンラインアップデートについて 12

2 NEW FEATURES WITH ESI[TRONIC] VERSION 2015/3

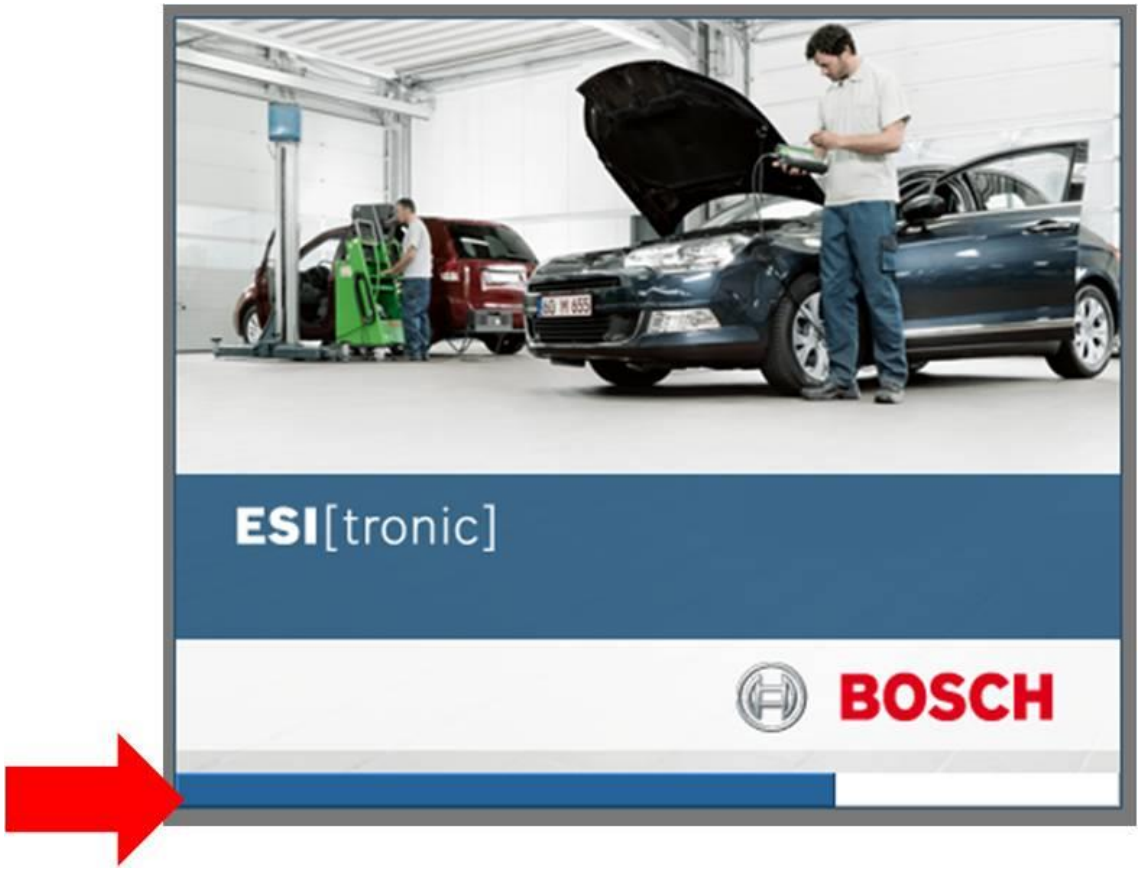
2.1 新しいダイアグノーシスソフトウェア（ハイライト） 13

2.2 新しいトラブルシューティングマニュアル （ハイライト） 14

1.1 ESI[tronic] 2.0 : スタートアップ画面

ご使用のパソコンのスペックによっては、ESI[tronic] 2.0 起動時に時間を要する場合があります。

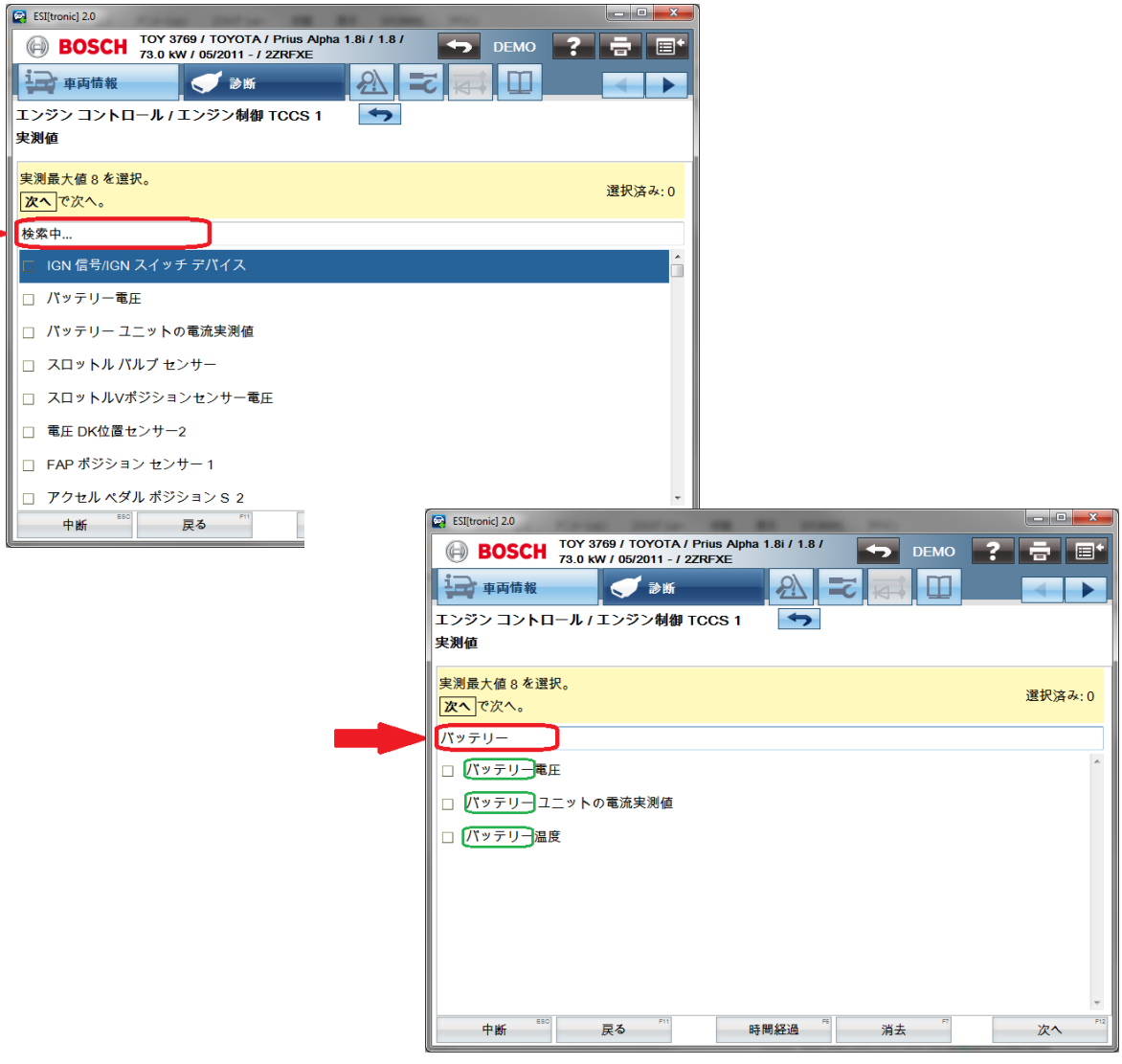
2015/3　バージョンよりスタートアップ画面において起動プロセスのインジゲーター（下図、矢印部）を表示し、起動プロセスの状況が確認できるようになりました。



1.2 ESI[tronic] 2.0: 実測値テキスト検索

診断機能の実測値において、数多くリストアップされる実測値の中から、必要な実測値をスピーディーに検索できるようテキスト検索機能が追加されました。

テキスト検索ボックス（下記図、赤枠）が追加され、テキストを入力することにより実測値が絞り込まれ、よりスピーディーに必要な実測値を見つけ出すことができるようになりました。



1.3 ESI[tronic] 2.0: Windows XP のサポートについて

Ver. 2015/3 より Windows XP 搭載パソコンでの ESI [tronic] 2.0 の使用につきまして、Windows XP Service Pack 3 が必須となります。
インストールやアップデートの作業を行う前に、Windows XP が Service Pack 3 にアップデートされていることをご確認いただき、必要に応じてマイクロソフト社のHPよりご使用のWindows XP Service Pack 3 へアップグレードをして頂きます様、お願いいたします。

尚、Windows のアップデート方法等につきましては、弊社ホットライン等での対応は致しかねます。 パソコンの販売店様、もしくはマイクロソフト社へお問い合わせ下さいます様、お願いいたします。

注1) Windows XP Service Pack 3.0 にアップグレードされていないパソコンにつきましては、下図のメッセージが表示されインストールやアップデートが開始されません。

注2) KTS670 をご使用のお客様につきましては、今回のアップデートDVDの中に、KTS670 用 Windows XP専用アップデートディスク「Bosch Computer SystemUpdate（右図）」が同梱されておりますので、そちらを使用しKTS 670 のOSを Windows XP Service Pack 3へアップデートしていただきますようお願いいたします。

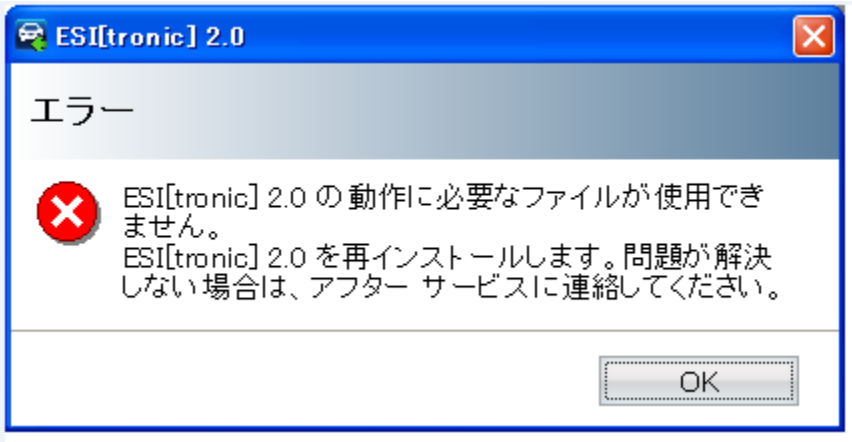
「ディスク内」:「WinXPe」⇒「XPe_SP3+.exe」をダブルクリ

市販のパソコンをご使用のお客様におかれましては、必ずマイクロソフト社のWindows Updateよりアップデートを実行していただき、ESIアップデートDVDに同梱のディスクはご使用にならないようご注意願います。
（同梱のディスクによりWindows XP のアップデートを実行しますと、思わぬトラブルの原因となる可能性があります。）

1.4 ESI[tronic] 2.0: Ver. 2015/3 アップデート後の起動不具合

ESI[tronic] 2.0 2015/3 バージョンへアップデート後、1回目の起動の際、一部のお客様におかれましては下図のエラーメッセージが出てESIが起動出来なくなる不具合が生じてしまう可能性があります。 ご迷惑をおかけし大変申し訳ございませんがご使用のWindows OS に応じて、下記の改善措置を実施してくださいますようお願いいたします。 なお、本改善措置を実施していただいた後には同不具合の再発はしませんので、2回目以降の起動時には通常通り起動していただけるようになります。

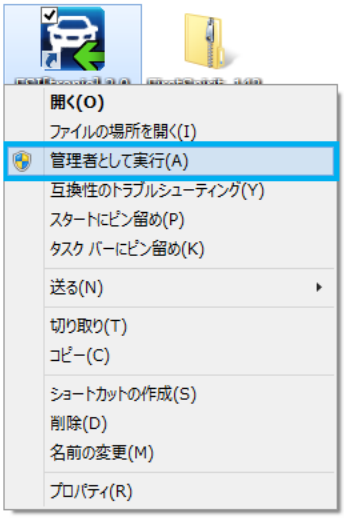
「エラーメッセージ（OS共通）」



Windows Vista / 7 / 8 / 8.1 をご使用の場合

① デスクトップ上の ESI[tronic] 2.0 のショートカットを右クリックします。

② 「管理者として実行」を選択し、ESI[tronic] 2.0 を起動してください。

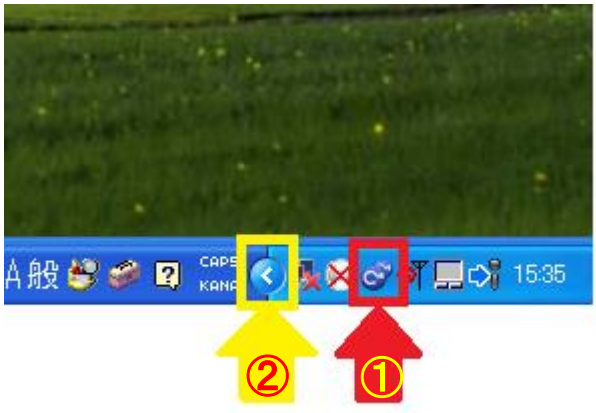


Windows XP をご使用の場合、事項参照 ⇒

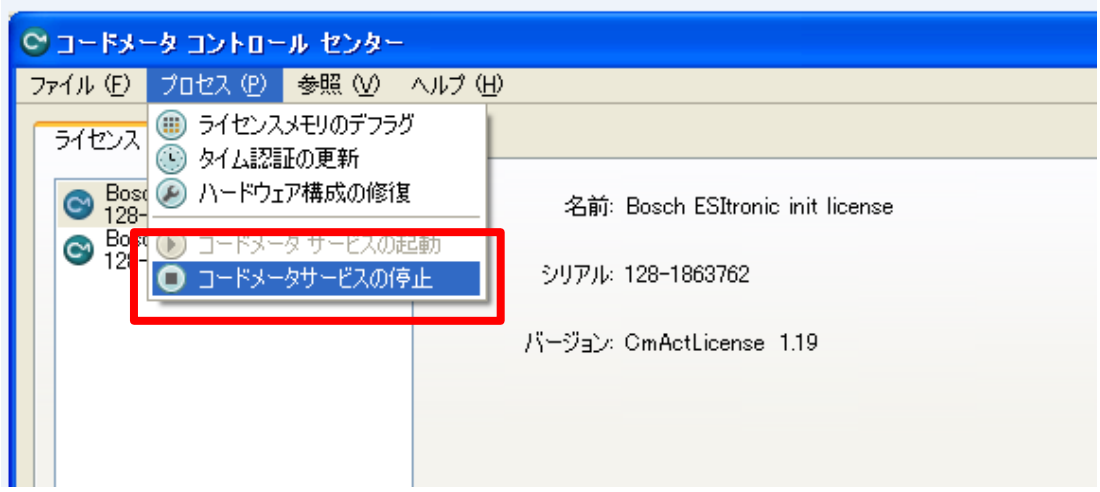
1.4 ESI[tronic] 2.0: Ver. 2015/3 アップデート後の起動不具合

Windows XP をご使用の場合

① 画面右下、ツールバー内の「コードメーター」アイコン（下図矢印①）をダブルクリックし「コードメーター コントロール センター」を起動。
注）アイコンが隠れている場合はツールバー内、ツールバー展開ボタン（下図矢印②）をクリックしてツールバーを展開して下さい。



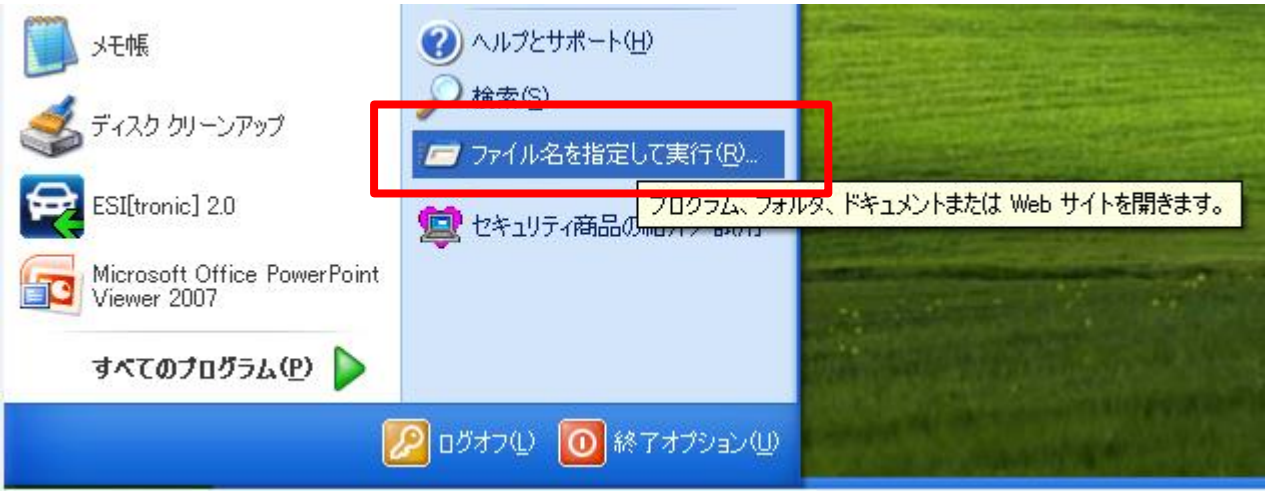
② 「コード メータ コントロール センター」の「プロセス」より「コードメータサービスの停止」を選択。



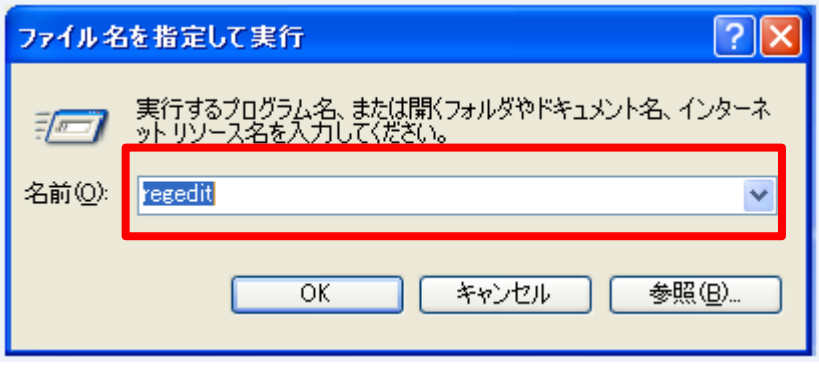
事項に続く ⇒

1.4 ESI[tronic] 2.0: Ver. 2015/3 アップデート後の起動不具合

③ Windows「スタート（ ）」より「ファイル名を指定して実行（R）」を選択。



④ 「ファイル名を指定して実行」ウィンドウの「名前」に「regedit」と入力し「OK」をクリック。

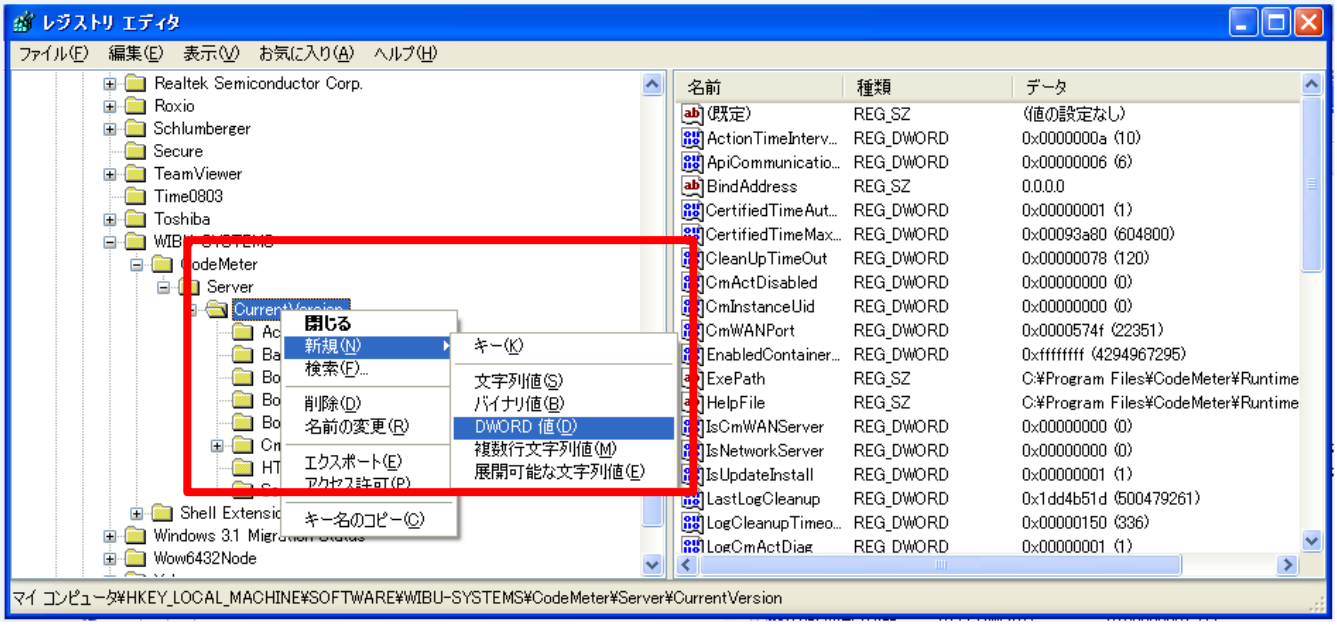


事項に続く ⇒

1.4 ESI[tronic] 2.0: Ver. 2015/3 アップデート後の起動不具合

⑤ 「レジストリ エディタ」が開きますので、画面左側のエクスプローラーより下記の順序で「＋」ボタンをクリックしフォルダを展開します。

「HKEY_LOCALMACHINE」
⇒「SOFTWARE」
⇒「WIBU-SYSTEMS」
⇒「CodeMeter」
⇒「Server」
⇒「CurrentVersion」

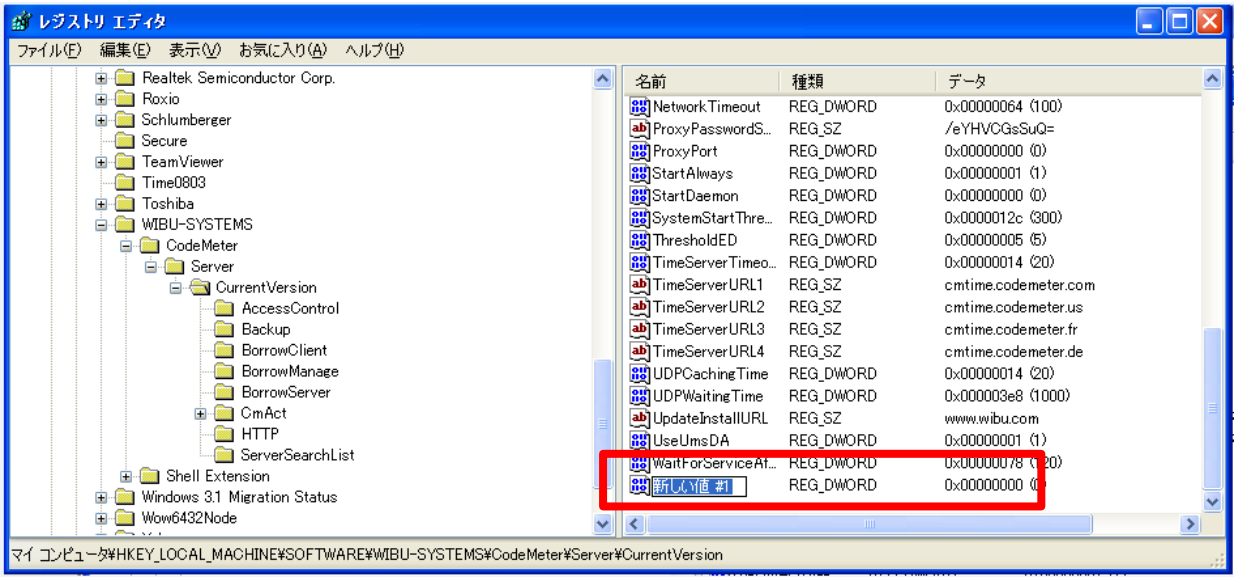


⑥ 「CurrentVersion」フォルダを右クリックし「新規」⇒「DWORD 値」を選択。

事項に続く ⇒

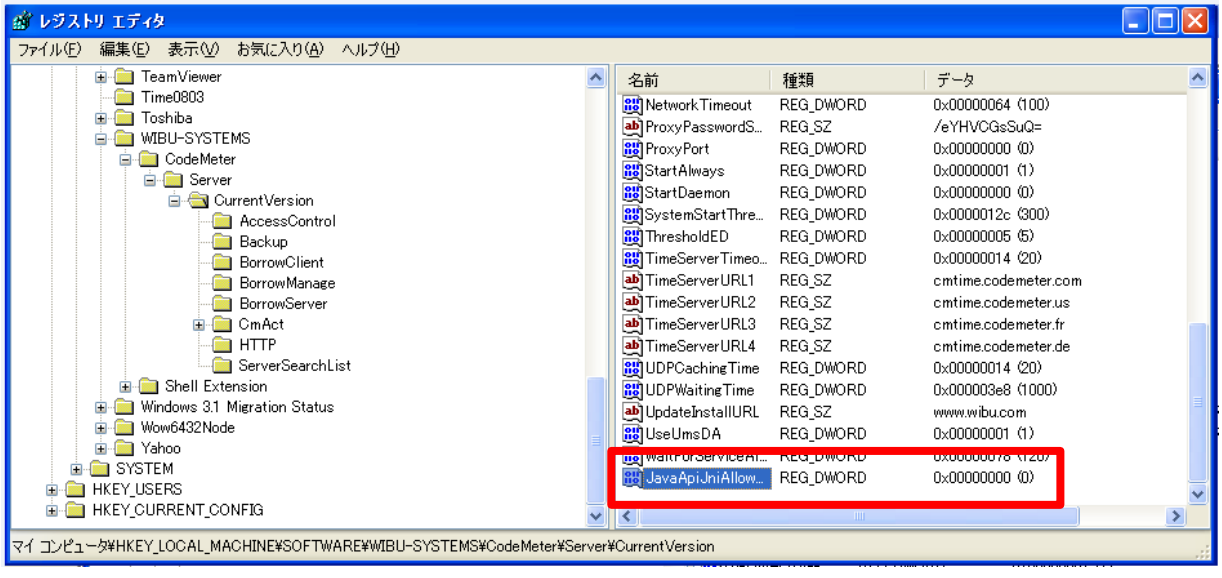
1.4 ESI[tronic] 2.0: Ver. 2015/3 アップデート後の起動不具合

⑦ 「レジストリ エディタ」ウィンドウ右側に「新しい値 #1」が作成されます。



⑧ 「新しい値 #1」の名前を「JavaApiJniAllowed」と入力しエンターボタンにて決定。 新しく作成された「JavaApiJniAllowed」をダブルクリックします。

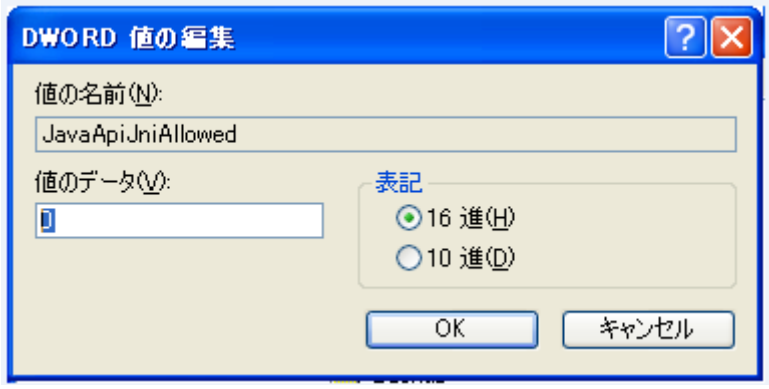
注)「大文字」「小文字」の区別に注意して下さい。



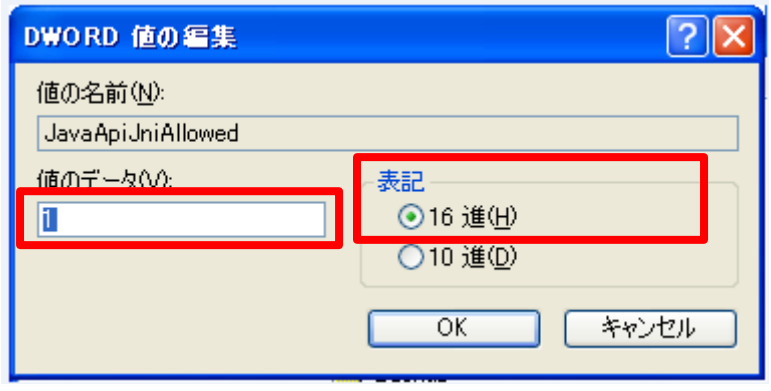
事項に続く ⇒

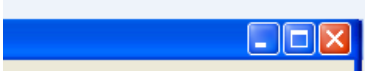
1.4 ESI[tronic] 2.0: Ver. 2015/3 アップデート後の起動不具合

⑨ 「DWORD 値の編集」ウィンドウが開きます。



⑩ 「値のデータ」を「1」に設定し、表記が「16進」にチェックされていることを確認して「OK」をクリック。

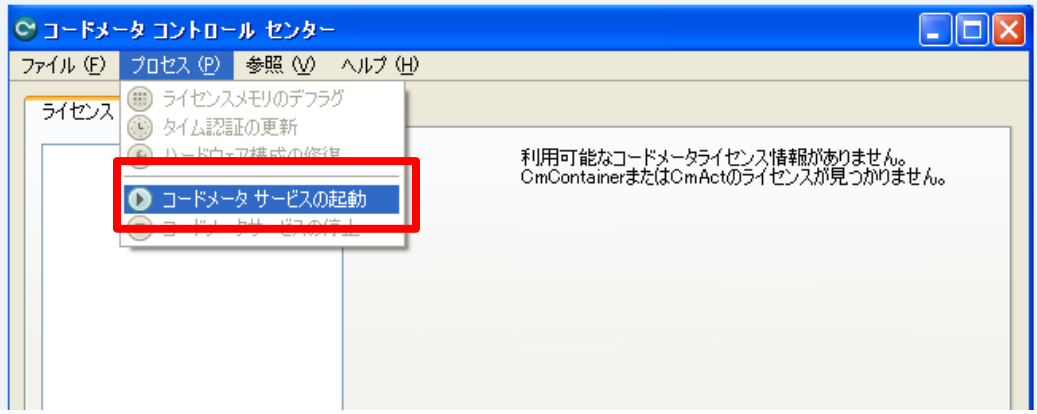


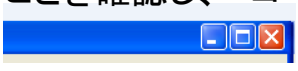
⑪ 「レジストリ エディタ」をウィンドウズの閉じるボタン  により閉じます。

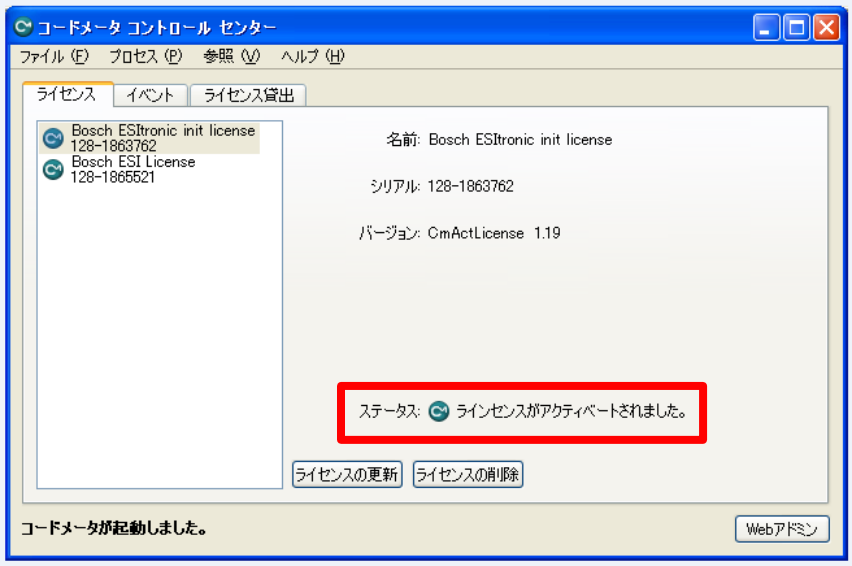
事項に続く ⇒

1.4 ESI[tronic] 2.0: Ver. 2015/3 アップデート後の起動不具合

⑫ 再度「コードメータ コントロール センター」を開き「プロセス」より「コードメータサービスの起動」を選択。



⑬ 下図のようにステータスが「ライセンスがアクティベートされました。」となっていることを確認し、「コードメータ コントロール センター」をウィンドウズの閉じるボタン  により閉じます。



以上で改善措置は完了です。通常通りESI[tronic] 2.0 を起動してください。

1.5 ESI[tronic] 2.0 オンラインアップデートについて

DVDアップデートの**中間アップデート**としてオンラインアップデートが出来るようになりました。 ESI [tronic] 2.0 ご使用中のパソコンがインターネットに繋がっている状態であれば簡単な設定作業により常にESI [tronic] 2.0 を最新の状態にてご使用いただけるようになりました。
（注：オンラインアップデートは、あくまでDVDアップデートの間を埋めるための、中間アップデートです。DVDでの最新バージョンへのアップデートは今まで通り必要です。）

オンラインアップデートの利点・特徴

- 現状のライセンス契約のまま利用可能。（追加料金は必要ありません。）
- 常に最新バージョンのソフトを使用可能。
  （約2週間毎のアップデートリリース。（平均値））
- 通常のDVDアップデートと比べ（実質）最大3カ月早く最新の診断ソフトが入手可能
- 常に最良の状態でESI [tronic] 2.0 の使用が可能。
  （オンラインアップデートには ESI [tronic] 2.0 のサービスパック等も含まれます。）

オンラインアップデート設定手順につきましては,
下記よりご参照いただくことが出来ます。

- KTS ニュース 2015/1 バージョン
- KTS ニュース 2015/2 バージョン
- ESI[tronic] 2.0 オンラインヘルプ
  「オンラインアップデートの実行」
- ESI[tronic] 2.0 Trainer
  「基本原理」⇒「ESI[tronic] 2.0 の導入」⇒「オンライン・アップデートを実行」

KTS ニュースにつきましては、ボッシュ・イン・ジャパンのホームページ（下記リンク）よりご参照・ダウンロードが出来ます。

http://www.bosch.co.jp/jp/aa/products/group.asp?id=ESISoftware

2.1 新しいダイアグノーシスソフトウェア（ハイライト）

メーカー	システムグループ	システム名	備考
Toyota	電流力マネージメント	高電圧バッテリー 1.0	小変更
Nissan	エンジンコントロール	ECCS 4	
	パーキングブレーキ	電気式 Park ブレーキ 4.0	
Mazda	エンジンコントロール 1	DEN J3.0	アイドリングストップの駆動回数リセット機能
Honda	アクティブ衝突保護	アクティブ衝突保護 2.0	初期学習機能
	シャシー/ステアリング	電子操舵アシスト 1.0 CAN	
	ブレーキシステム	電子 真空ポンプ 1.0	初期学習機能
Mitsubishi	車速/間隔コントロール	ACC (Adaptive Cruise Control) 4.0	
VW	エンジンコントロール 1	CR/EDC 7C 32	
	エンジンコントロール 2	CR/EDC PTM 1.0	
	コンフォート	Rear lid actuation 3.0	
Mercedes-Benz	エンジンコントロール	EMS 31-50	
	エンジンコントロール	EDC 17C 42	
	エンジンコントロール	Motronic MED 17.7.5 AMG	
	電気駆動	EV ECU 4.1	
	HV バッテリーマネージメント	HV バッテリー 4.1	
	FAS	Camera Surrounding 4.1	
Renault	エンジンコントロール 1	Motronic ME 17.9.20	
	TM コントロール	CVT 3.1	

新しく加わったダイアノーシスソフトウェアは、ESIの画面右上
“メインメニュー” ⇒“車両リスト” ⇒ “コントロールユニット診断”
⇒ “New” で確認することが出来ます。

注）要インターネット接続

2.2 新しいトラブルシューティングマニュアル（ハイライト）

メーカー	モデル名	システムグループ
TOYOTA	1-車両概要	診断接続、ヒューズボックス
	電源供給	スターター / バッテリ
Lexus	ランプ類	ヘッドランプレベルコントロール 1.0
Nissan	電源供給	スターター / バッテリ
Volkswagen	エンジンコントロール	ラムダｾﾝｻｰLSU 4
	1-車両概要	診断接続、ヒューズボックス
Audi	1-車両概要	診断接続、ヒューズボックス
	エンジンコントロール	ラムダｾﾝｻｰLSU 4
	電子トラクション制御	ABS/ASR 5.0
	ランプ類	ハイビームアシスト 3.1
	ランプ類	自動ヘッドランプ光軸調整 4.0
	ランプ類	MATRIX ライト 4.0
BMW	エンジンコントロール	EDC16 C(P)
		EDC17
	ブレーキシステム	電子式パーキングブレーキ 4.0
Mercedes Benz	エンジンコントロール	CR/EDC CDI D2-7
	エンジンコントロール	CR/EDC CDI D3

新しく加わったダイアノーシスソフトウェアは、ESIの画面右上
“メインメニュー” ⇒“車両リスト” ⇒ “SISﾄﾗﾌﾞﾙｼｭｰﾃｨﾝｸﾞﾏﾆｭｱﾙ”
⇒ “New” で確認することが出来ます。

注）要インターネット接続